

第 1 回流山市補助金等審議会会議録

- 1 開催日時 平成 30 年 1 1 月 7 日 (水) 午前 9 時 3 0 分から
- 2 場 所 流山市役所第 2 庁舎 3 階 3 0 6 会議室
- 3 出席委員 山口委員、中村委員、西村委員、山本委員、川上委員、神田委員
- 4 欠席委員 田中委員
- 5 事務局 安井財政部長、高崎財政調整課長、福吉課長補佐
淀江主事、加茂副主査
- 6 傍聴者 1 人
- 7 議 題
 - (1) 平成 3 1 年度予算における補助金等について (諮問)
 - (2) その他
- 8 配付資料
 - (1) ヒアリング実施補助金一覧
 - (2) 評価採点表
 - (3) 補助金等審査の判断基準
 - (4) 平成 3 1 年度補助金等一覧
 - (5) 補助金等審議会開催予定表

開 議 9 時 3 0 分

(山口会長)

それでは、ただいまから、平成 30 年度第 1 回流山市補助金等審議会を開催いたします。

本日の会議は、出席 6 名、欠席 1 名ですので、会議は成立していることを御報告いたします。

また、流山市では、審議会等の会議は原則公開となっておりますことから、本審議会も公開としておりますので、あらかじめ御了解願います。

それでは、議題 (1) の「平成 3 1 年度予算における補助金等について (諮問)」を議題といたします。

事務局お願いします。

(高崎課長)

本来ですと、市長から諮問を行うところですが、市長との日程調整ができませんでしたので、代わりに財政部長から、当審議会への諮問書を会長にお渡しいたします。

部長が諮問書を読み上げ、会長に諮問書を交付
事務局から、各委員に諮問書の写しを配付

(安井部長)

諮問にあたり、一言挨拶申し上げます。

皆様には、昨年度、3年に一度の全件の補助金を対象とした御審議、更には、平成30年度予算要求に伴う御審議と、合わせて計18回の審議会を開催し、長時間に及ぶ真剣な御審議をいただくとともに、多くの貴重な御意見、御指摘を答申書にまとめていただきました。

改めまして、深くお礼を申し上げます。

市といたしましては、予算編成作業におきまして、頂戴した答申内容を真摯に受け止め、審議会からの御指摘について改善を図るよう検討し、平成30年度当初予算に反映できる部分は、反映した予算となったものと、認識しております。

只今、諮問させていただきました案件は、各部局から平成31年度予算要求のあった補助金について、御審議いただくものでございます。

具体的には、平成31年度当初予算要求のある補助金のうち、市が単独で交付を行う補助金で、増額を予定しているもの及び新規の補助金として要望があったものについて、諮問させていただくものです。

委員の皆様には、年末にかかる大変お忙しい中で、御審議いただく事になりますが、何とぞ、御理解と御協力をいただき、忌憚のない御意見を頂戴出来ますようお願いいたします。

以上、簡単ではございますが、御挨拶とさせていただきます。

(山口会長)

ただいま、当審議会に対して、「平成31年度予算における補助金等について」について諮問がありました。

事務局に今回の諮問についての説明をお願いします。

(事務局)

それでは、私から、本日の配付資料をもとに、内容について、御説明させていただきます。

只今、諮問のあったとおり、昨年と同様に、審議会での御審議は、市単独の補助金のうち、新規要求の補助金及び増額要求の補助金を審議の対象とし、今回もこの枠組みでお願いしたいと考えています。

現在、流山市では、新年度の予算編成作業を行っておりますが、この時期に皆様に御審議をいただき、12月末までに答申をいただき、新年度予算に反映させるものでございます。

それでは、まず「資料1」をご覧ください。

こちらが、今回のヒアリング対象となる新規及び増額となった市単独補助金の一覧です。

今回は、新規2件、増額11件、合わせて合計13件となっており、1番から6番までが11月13日に、7番から13番までの補助金を11月21日にヒアリングを予定しております。

また、「資料1」のそれぞれの補助金についての「補助金等適正化・実行プラン」を別途ファイルに綴じて本日お手元に配付しております。

実行プランの右上の番号と一覧表の番号を合うようにしてあります。

昨年は、この中で補正予算として要求のあったものもヒアリングをお願いしましたが、今回、補正予算で予算要求があった市単独の補助金はございませんので、平成31年度新規増額の補助金のみヒアリングをお願いいたします。

参考に昨年は、ヒアリング対象は16件でした。今回は、13件ですので、3件減少したところです。

次に、「資料2」は、ヒアリング対象の補助金についての各委員の皆様には評価A B C Dを付けていただく評価表です。

今回も、時間があまり無いので事前にある程度実行プラン等を見ていただければと思ひまして、本日配付させていただきました。

こちらの評価表は、後ほど、メールで配信いたしますので、よろしくをお願いいたします。

次に、「資料3」は、前回の「評価の基準」を配付いたしました。

後ほど、今回の審査における「評価基準」についても、御議論いただければと思ひます。

「資料4」は、平成31年度予算要求のあった全補助金の一覧です。

昨年度予算額、本年度予算要求額、単独、補助などで分類をし、一覧表として参考にまとめたものです。

今回、一般会計で119件、特別会計で6件、合計で125件の補助金が予算要求されております。

なお、これらの補助金のうち今回、ヒアリング対象外の「補助金等適正化・実行プラン」についても、只今整理しておりますので、後日、委員の皆様には、参考に配付させていただく予定です。

最後に「資料5」を御覧ください。会長から皆様にメールで御案内しているところですが、審議会の日程表を参考までに配付いたしました。

今日、7日に諮問をさせていただき、11月13日・21日でヒアリングを行い、12月4日から19日までの間に評価の審議を行い答申書をまとめ、21日に答申を行う予定としました。

以上で、私からの説明は終わります。よろしく願いいたします。
(山口会長)

只今、事務局から説明がありました、対象事業と日程については、これでよろしいでしょうか。

また、もう一つの判断基準については昨年と同じですが、これについても御意見があればお願いいたします。

【異議なし】

御意見がないようですので、前回と同じ判断基準で、この対象事業と日程で行いたいと思いますが、評価表の事務局への提出は何時ごろと考えていますか。

(事務局)

11月29日の木曜日までに提出いただければと思います。

(山口会長)

それでは、そのようをお願いいたします。

最後に何か御意見ございますか。

(山本委員)

昨年に審査をして、評価基準にある公益性・公平性・必要性などの5つの基準について、担当課がどの位意識して取り組んでいるかと感じたのですが、担当課には、この基準は伝わっていますか。

(事務局)

担当課には、この評価基準の5つの項目を示し、これに基づいて説明するように伝えておりますので、認識はしております。

(山本委員)

この、判断基準は公開されていますか。

(山口会長)

答申を出す時に判断基準も併せて載せておりますので、公開はされて
います。

(西村委員)

今回、新規・増額の要求があった補助金について、どのような傾向
などが見られますか。

ヒアリング前に、おおよそのところを把握したいのですが。

(事務局)

現在、まだ予算要求が出てきた段階ですので、細かいところまでは
把握しておりません。

(山口会長)

新規補助金 2 件の内「立地企業等協力金」は開始が平成 3 0 年度で
すが補正予算で出てきたものですか。

(事務局)

これは、制度創設の条例が平成 3 0 年度に制定され、予算化して補
助を始めるのは平成 3 1 年度からのため新規としました。

(川上委員)

増額の補助金など色々あるが、財政的には余裕があるのか削減の方
向なのか、市の方針としてはどうなのですか。

(安井部長)

財政状況という面では、税収も伸びてきておりますが、必要な事業
は実施しなければなりませんので、補助金については時代に合ってい
るかという面での見直しなどが必要でありますので、時代の趨勢に沿
っているかという点での御審議をいただければと思います。

(山口会長)

他になければ、以上で、第 1 回補助金等審議会を終了します。

お疲れ様でした。

閉 議 1 0 時 5 分

流山市補助金等審議会
会長 山口 今朝勝